

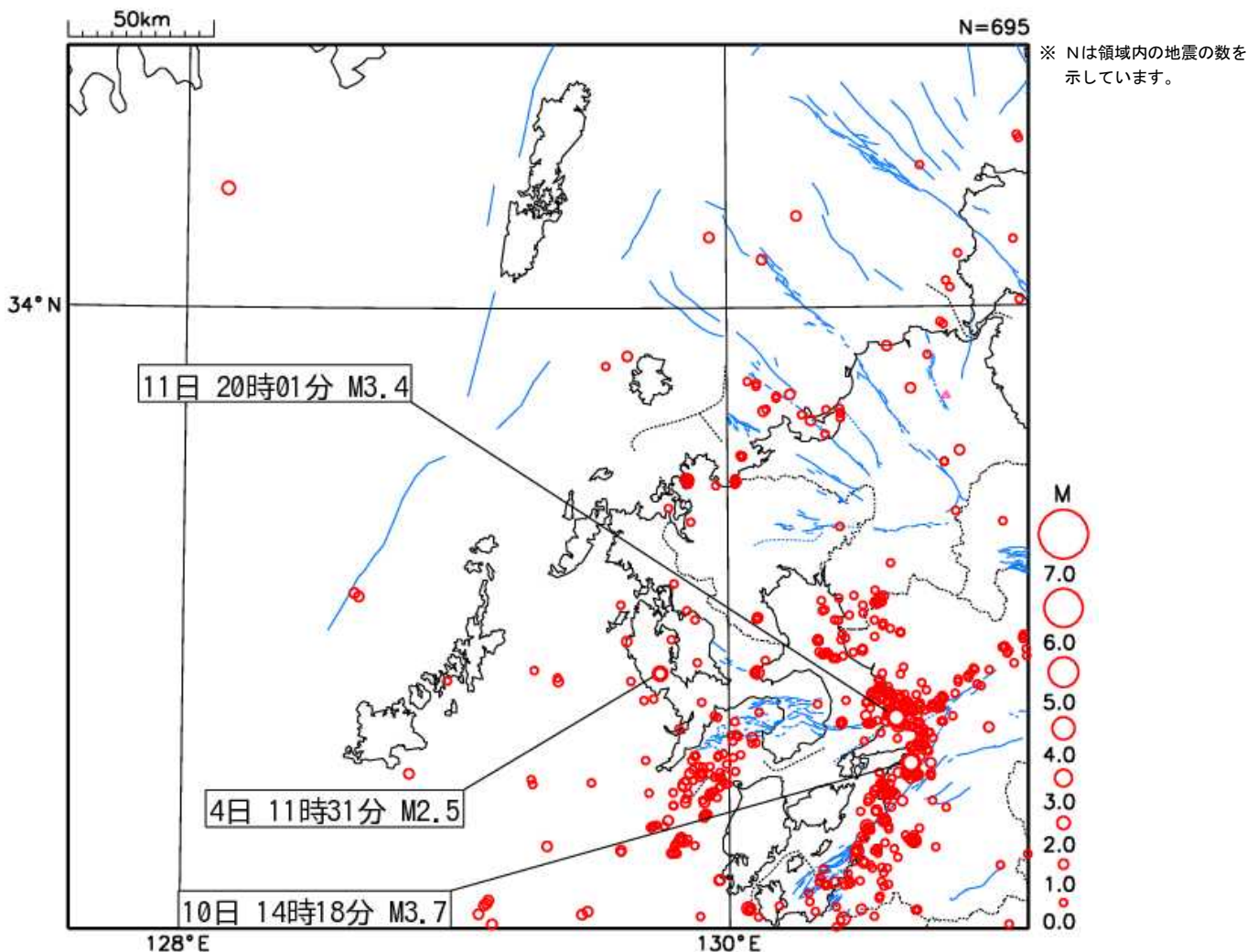
長崎県の地震活動概況（2024 年 8 月）

令和 6 年 9 月 6 日

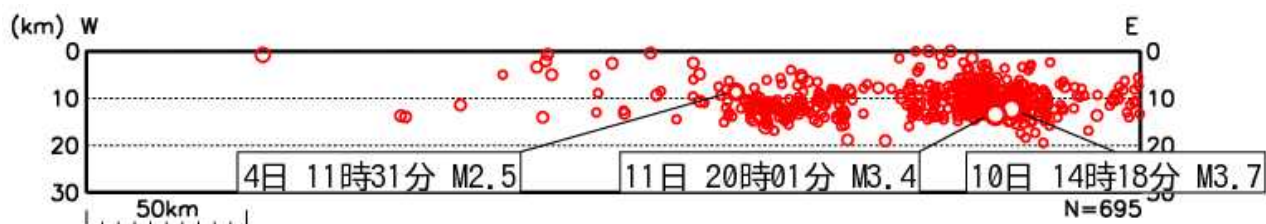
長崎地方気象台

地震活動の概況（2024 年 8 月）

8 月に長崎県内で震度 1 以上を観測した地震は 6 回でした（震央分布図領域外の 3 回を含む。7 月は 2 回）。詳細は 2～5 ページのとおりです。



震央分布図（2024 年 8 月 1 日～31 日、深さ 30km 以浅、M ≥ 0.0）
※図中の青色の線は、地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示しています。



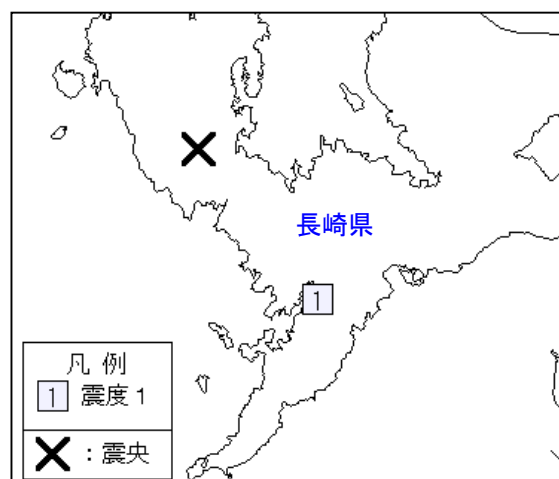
断面図（2024 年 8 月 1 日～31 日、深さ 30 km 以浅、M ≥ 0.0）
（震央分布図を南の方から見た断面図です）

※ 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022 年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

長崎県南西部

4日11時31分に長崎県南西部で発生したM2.5の地震（深さ9km）により、長崎県長崎市で震度1を観測しました（図1）。

今回の地震の震源付近（図2領域a）では、2016年2月28日にM2.9の地震（深さ11km）が発生し、長崎市、西海市及び平戸市で震度1を観測しました（図2、図3）。



8月4日11時31分 M2.5

図1 震度分布図（観測点別）

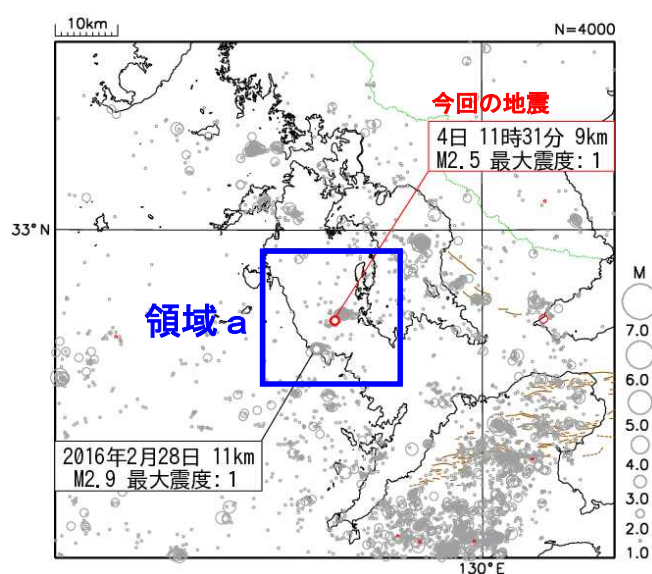


図2 震央分布図

(2000年10月1日～2024年8月31日 深さ0km～30km M $\geq$ 1.0)

※2024年8月の地震を赤で表示。

※図中の茶色は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

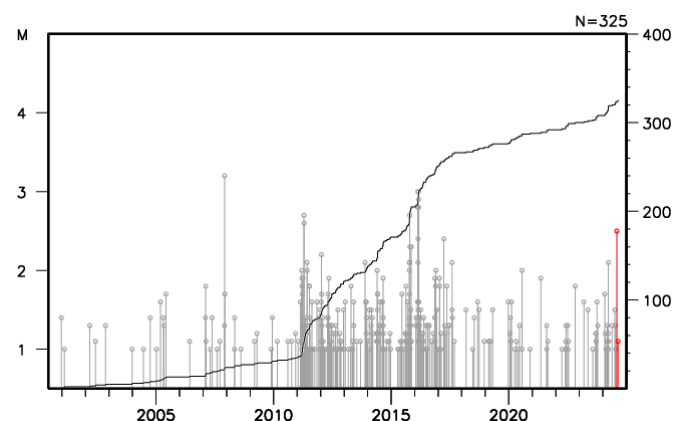


図3 図2領域a内の地震活動経過図及び回数積算図

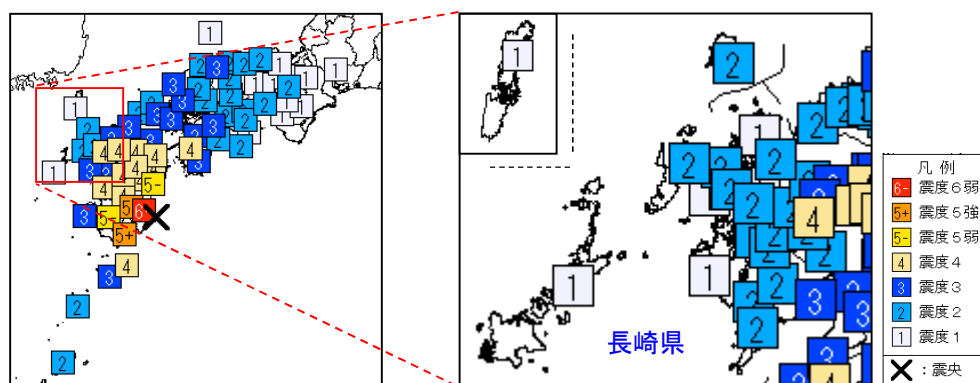
日向灘(1 頁震央分布図領域外)

8 日 16 時 42 分に日向灘で発生した M7.1 の地震（深さ 31km）により、宮崎県日南市で震度 6 弱を観測したほか、九州地方から東海地方にかけて震度 5 強～1 を観測しました。長崎県では、諫早市、雲仙市、島原市及び南島原市で震度 3 を観測したほか、県内の広い範囲で震度 2～1 を観測しました（図 4）。

9 日 04 時 23 分に日向灘で発生した M5.4 の地震（深さ 26km）により、宮崎県の宮崎市、日南市などで震度 3 を観測したほか、九州地方から近畿地方にかけて震度 2～1 を観測しました。長崎県では、南島原市で震度 1 を観測しました（図 5）。

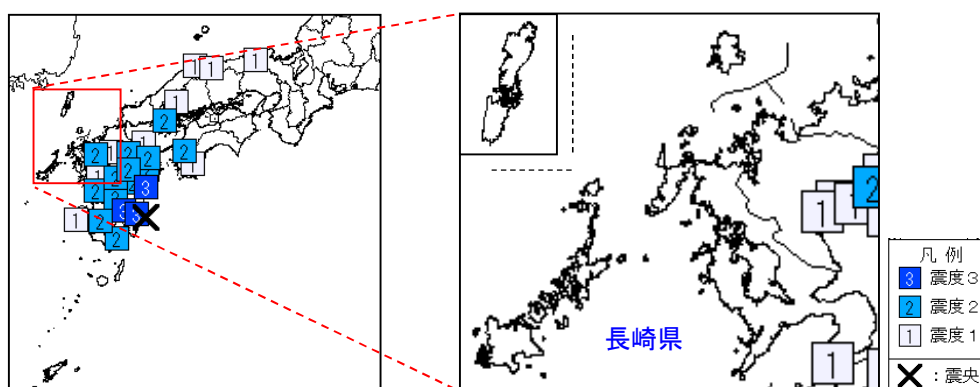
11 日 07 時 42 分に日向灘で発生した M4.5 の地震（深さ 32km）により、宮崎県宮崎市で震度 3 を観測したほか、九州の広い範囲で震度 2～1 を観測しました。長崎県では、南島原市で震度 1 を観測しました（図 6）。

これらの地震の震源付近（図 8 領域 c）では、1996 年 10 月 19 日に M6.9 の地震（深さ 34km 最大震度 5 弱）が発生し、長崎県では、雲仙市で震度 3 を観測したほか、諫早市、平戸市、壱岐市、長崎市及び佐世保市で震度 2～1 を観測しました（図 7～図 9）。



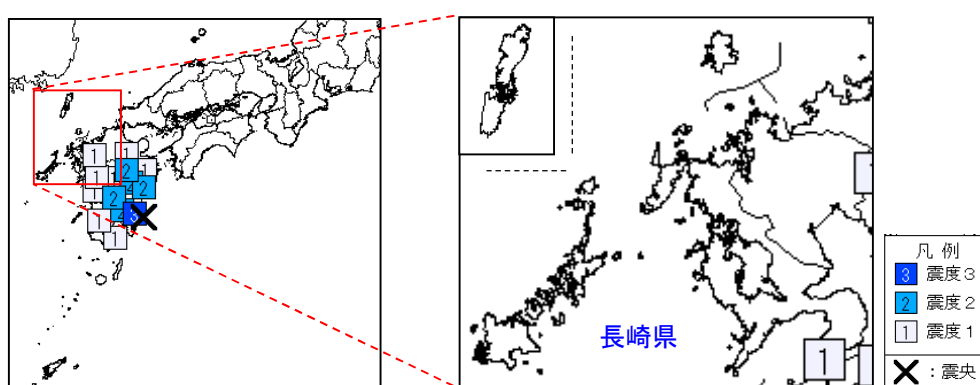
8 月 8 日 16 時 42 分 M7.1

図 4 震度分布図（左：地域別、右：市区町村別）



8 月 9 日 04 時 23 分 M5.4

図 5 震度分布図（左：地域別、右：市区町村別）



8 月 11 日 07 時 42 分 M4.5

図 6 震度分布図（左：地域別、右：市区町村別）

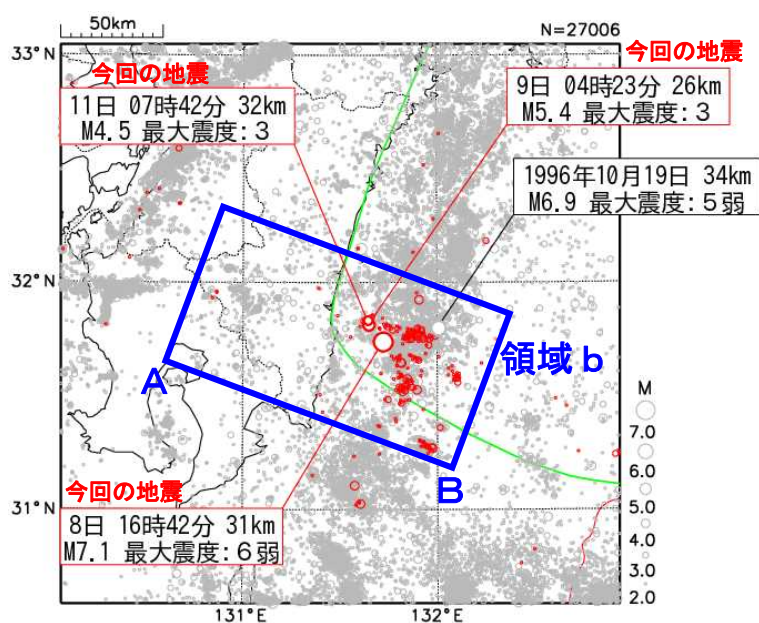


図7 震央分布図

(1994年10月1日～2024年8月31日 深さ0km～100km $M \geq 2.0$)

※2024年8月の地震を赤で表示

※緑色の実線は、南海トラフ巨大地震の想定震源域を示す

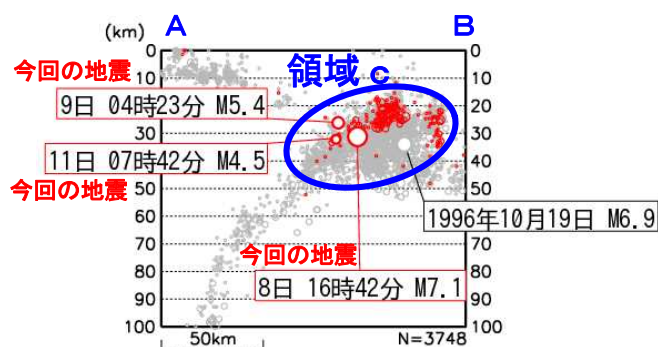


図8 図7領域b内の断面図 (A-B投影)

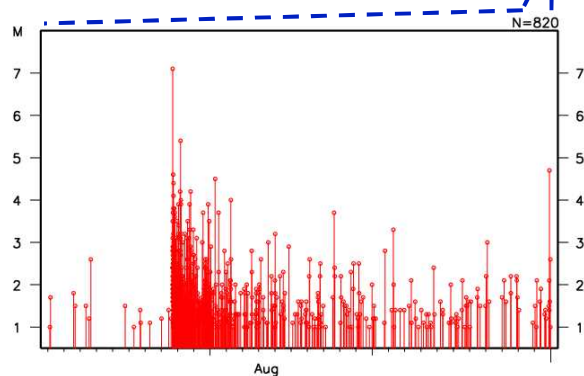
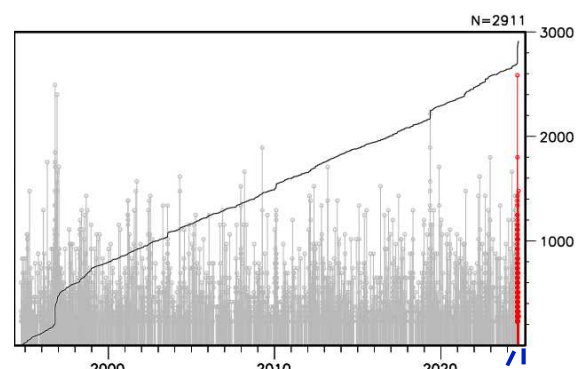


図9 図8領域c内の地震活動経過図及び回数積算図

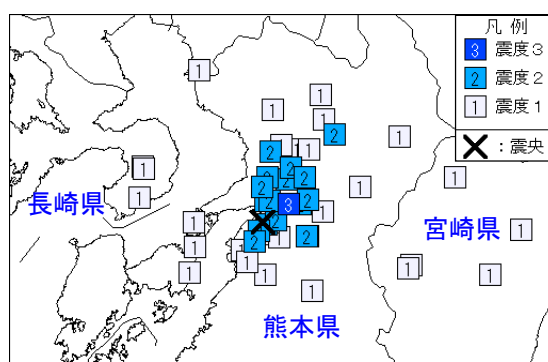
(上段: 1994年10月1日～2024年8月31日、 $M \geq 2.0$)下段: 2024年8月1日～2024年8月31日、 $M \geq 1.0$ 、地震活動経過図のみ)

熊本県熊本地方・有明海

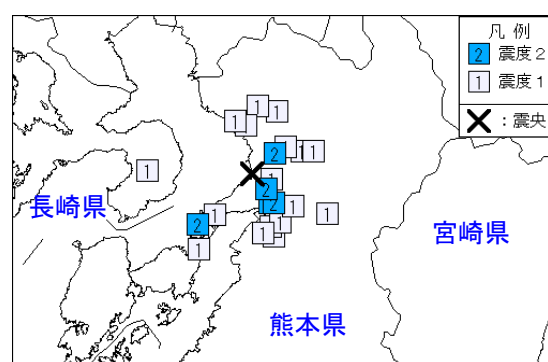
10 日 14 時 18 分に熊本県熊本地方で発生した M3.7 の地震（深さ 12 km）により、熊本県宇城市で震度 3 を観測したほか、長崎県、福岡県、熊本県、宮崎県で震度 2～1 を観測しました。長崎県では、雲仙市及び南島原市で震度 1 を観測しました（図 10）。

11 日 20 時 01 分に有明海（情報発表に用いた震央地名は「熊本県熊本地方」）で発生した M3.4 の地震（深さ 13km）により、熊本県の熊本市、宇土市、宇城市、上天草市で震度 2 を観測したほか、長崎県及び熊本県で震度 1 を観測しました。長崎県では、雲仙市で震度 1 を観測しました（図 11）。

これらの地震の震源付近（図 12 領域 d）では、「平成 28 年（2016 年）熊本地震」が発生しています。この領域では、2024 年 5 月 31 日に M4.7 の地震（深さ 13km、最大震度 4）が発生し、長崎県では、雲仙市及び南島原市で震度 3 を観測したほか、県内の広い範囲で震度 2～1 を観測しました（図 12、13）。



8 月 10 日 14 時 18 分 M3.7
図 10 震度分布図（観測点別）



8 月 11 日 20 時 01 分 M3.4
図 11 震度分布図（観測点別）

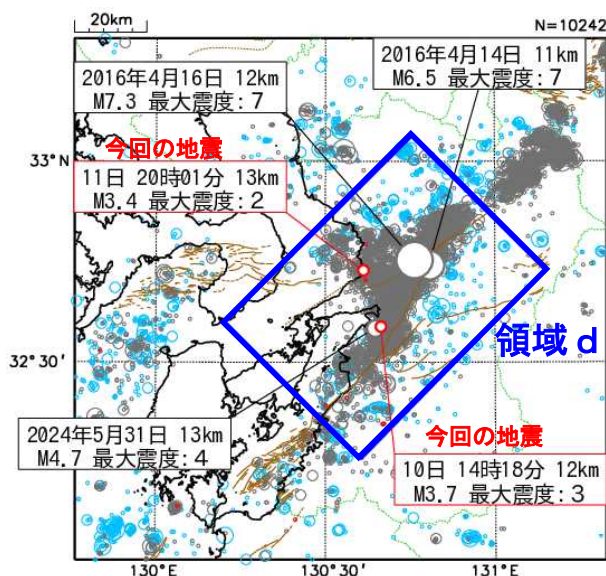


図 12 震央分布図

(2000 年 10 月 1 日～2024 年 8 月 31 日 深さ 0km～20km M $\geq$ 2.0)

※2016 年 4 月 13 日以前の地震を青色で、

2016 年 4 月 14 日以降の地震を灰色で

2024 年 8 月の地震を赤色で表示

※図中の茶線は地震調査研究推進本部の長期評価による活断層を示す。

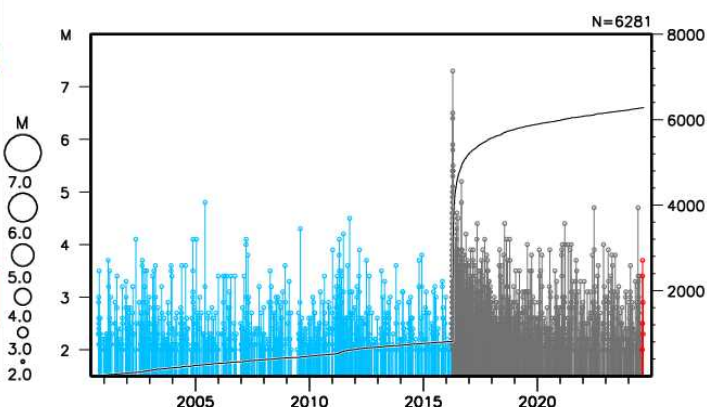


図 13 図 12 領域 d 内の地震活動経過図及び回数積算図

長崎県内で震度1以上を観測した地震の表（8月1日～31日）

地震発生時刻 各地の震度	震央地名	北緯	東経	深さ	規模
2024年08月04日11時31分 震度 1：長崎市元町＊	長崎県南西部	32° 52.2' N	129° 44.9' E	9km	M2.5
2024年08月08日16時42分 震度 3：諫早市森山町＊, 島原市下折橋町＊, 島原市有明町＊, 雲仙市国見町, 雲仙市千々石町＊, 雲仙市吾妻町＊, 雲仙市南串山町＊, 雲仙市瑞穂町＊, 雲仙市愛野町＊, 南島原市口之津町＊, 南島原市南有馬町＊, 南島原市北有馬町＊, 南島原市西有家町＊, 南島原市布津町＊, 南島原市深江町＊, 南島原市加津佐町＊, 南島原市有家町＊ 震度 2：佐世保市世知原町＊, 平戸市岩の上町, 平戸市鏡川町＊, 平戸市生月町＊, 平戸市田平町＊, 松浦市志佐町＊, 松浦市鷹島町＊, 松浦市福島町＊, 東彼杵町蔵本＊, 川棚町中組＊, 長崎市南山手, 長崎市黒浜町, 長崎市元町＊, 長崎市野母町＊, 長崎市香焼町＊, 長崎市伊王島町＊, 長崎市高島町＊, 長崎市神浦江川町＊, 長崎市布巻町＊, 諫早市東小路町, 諫早市小長井町＊, 諫早市堂崎町＊, 諫早市多良見町＊, 諫早市飯盛町＊, 諫早市高来町＊, 大村市玖島＊, 時津町浦＊, 雲仙市小浜町雲仙, 雲仙市雲仙出張所＊, 雲仙市小浜町北本町＊, 壱岐市石田町 震度 1：佐世保市干尽町, 佐世保市八幡町＊, 佐世保市鹿町町＊, 平戸市志々伎町＊, 佐々町本田原＊, 長崎市長浦町, 西海市大瀬戸町＊, 長崎対馬市上県町飼所, 壱岐市芦辺町中野, 壱岐市郷ノ浦町＊, 新上五島町若松＊	31° 44.2' N	131° 43.3' E	31km	M7.1	
2024年08月09日04時23分 震度 1：南島原市口之津町＊	日向灘	31° 48.7' N	131° 38.9' E	26km	M5.4
2024年08月10日14時18分 震度 1：雲仙市小浜町雲仙, 雲仙市雲仙出張所＊, 南島原市北有馬町＊	熊本県熊本地方	32° 35.3' N	130° 39.8' E	12km	M3.7
2024年08月11日07時42分 震度 1：南島原市口之津町＊	日向灘	31° 49.9' N	131° 38.7' E	32km	M4.5
2024年08月11日20時01分 震度 1：雲仙市小浜町雲仙	有明海	32° 43.7' N	130° 36.7' E	13km	M3.4

注) 震源要素（緯度・経度・深さ・M）は、暫定値であり、データは後日変更されることがあります。

＊を付した地点は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の震度観測点です。

「南海トラフ地震臨時情報」について

8月8日16時42分に日向灘でM7.1の地震が発生しました。気象庁では、同日17時30分から南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会を臨時に開催し、この地震と南海トラフ地震との関連性について検討した結果、この地震の発生に伴って、南海トラフ地震の想定震源域では、大規模地震の発生可能性が平常時に比べて相対的に高まっていると考えられたことから、同日19時15分に南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）を発表しました。政府では発表に伴い、「特別な注意の呼びかけ」を8月15日17時まで行いました。

南海トラフ地震臨時情報は、南海トラフ沿いで異常な現象が観測され、その現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合や、調査を継続している場合、または、観測された異常な現象の調査結果をお知らせする場合に発表する情報です。

ただし、南海トラフ地震臨時情報は南海トラフ地震の発生時期や場所・規模を確度高く予測したものではなく、情報が発表されても大規模地震が発生しない場合や、情報の発表がないまま突発的に南海トラフ地震が発生する場合も考えられます。このため、南海トラフ地震に適切に備えるためには、家具や設備の固定、避難場所・避難経路の確認などの「日頃からの地震への備え」をしておくことが重要です。

自らの命、大切な人の命を守るために、地震への備えについて家族みんなで再確認しましょう。

南海トラフ地震臨時情報（巨大地震警戒）発表時の1週間の事前避難が終了してからの対応、または、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）発表後の対応

通常の生活を送りながら、次の地震に向けた備えを再度確認しましょう。

揺れを感じたら直ぐに避難できる態勢の準備と身の安全の確保

- すぐに避難できる態勢での就寝
- 屋内のできるだけ安全な場所での生活
- 非常持出袋の常時携帯
- 危険なところにできるだけ近づかない
- 緊急情報の取得体制の確保

枕元に靴等を置いて寝る

いつでも聞こえるよう音量を大きくする

インターネット

ブロック塀やガラスの多い場所

日頃からの地震への備えの再確認

- 避難場所・避難経路の確認
- 家具の固定の確認
- 家族との安否確認手段の確認
- 非常持出品の確認など

避難所？ 高台の公園？ 中学校？ 小学校？

171

1 2

決めておいた番号

SNS・メール・電話・災害伝言ダイヤル

「171」に電話をかけて、伝言を残すときはさらに「1」を、伝言を聞くときは「2」をおし、自分の家の電話番号など、家族で決めておいた番号をおすと使えます。

家具転倒防止板

ガラス飛散防止フィルム

滑り止めシート

非常食の賞味期限は切れていないか？

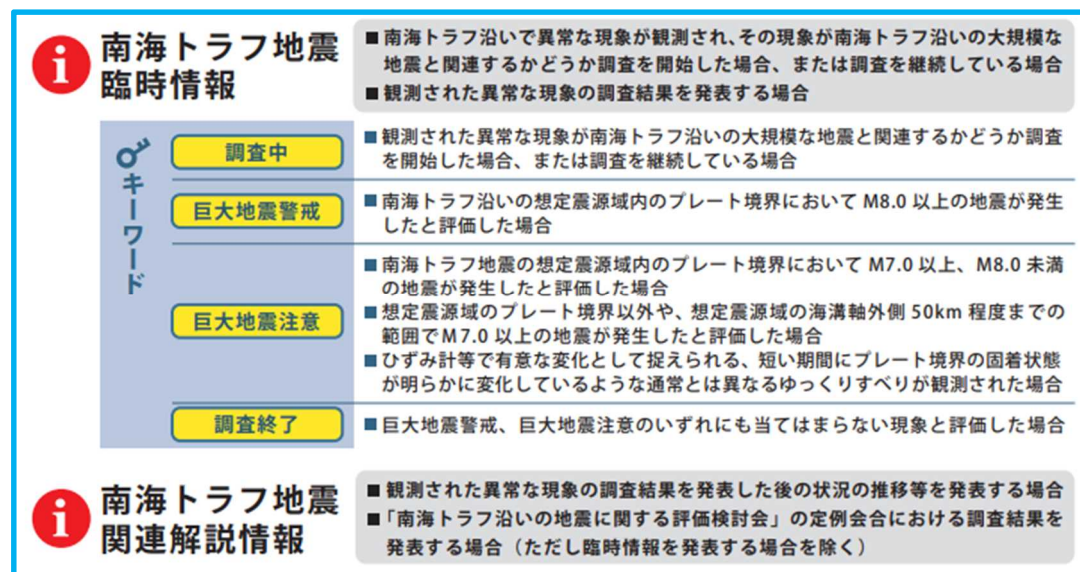
モバイルバッテリーは充電されているか？

懐中電灯の電池は切れていないか？

南海トラフ地震に関することは、以下の気象庁ホームページをご覧ください。

<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/nteq/nteq.html>

南海トラフ地震に関連する情報の種類 -発表条件とキーワード-



地震発生後の防災対応の流れ

